

平素は工業会の活動にご理解とご協力賜り誠にありがとうございます。

向暑の頃となり、御身体の調整が難しい季節となっておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

コロナ感染においてはゴールデンウィーク後の影響懸念もございましたが、感染増加に至らず、ひとまず安堵しております。今月号は環境展での状況報告と総会告知についてご案内いたします。

《 4, 5月の活動報告 》

◎令和4年度第1回理事会を4月26日に開催いたしました。

1. 事務局長よりの報告事項
2. 退会企業の報告と入会希望企業承認
3. 環境展の出展内容等について
4. 第10回定時社員総会の開催方法について
5. 青年部の事業計画に基づく事業予算提出検討
6. 令和3年度実績と令和4年度予算について
7. その他

◎2022年5月25~27日開催の「2022NEW 環境展/地球温暖化防止展」

工業会の出展は2019年以来となりました。今回はコロナ禍において来場者が来るのか心配しておりましたが、連休明けのコロナ感染数が増加せず、多くの来場者（67402名）があり、盛況な3日間でした。

当ブースも連日来訪者が多く、訪問者が途絶えることがない位でした。

プラスチック資源循環促進法が施行されたこともあり、RPFへの関心があり質問をされる方も多く、説明するスタッフの話しを熱心に聞かれました。

又、地域ごとに表示された地図を見ては、会員企業様からご提供頂いた会社案内を探して手に取

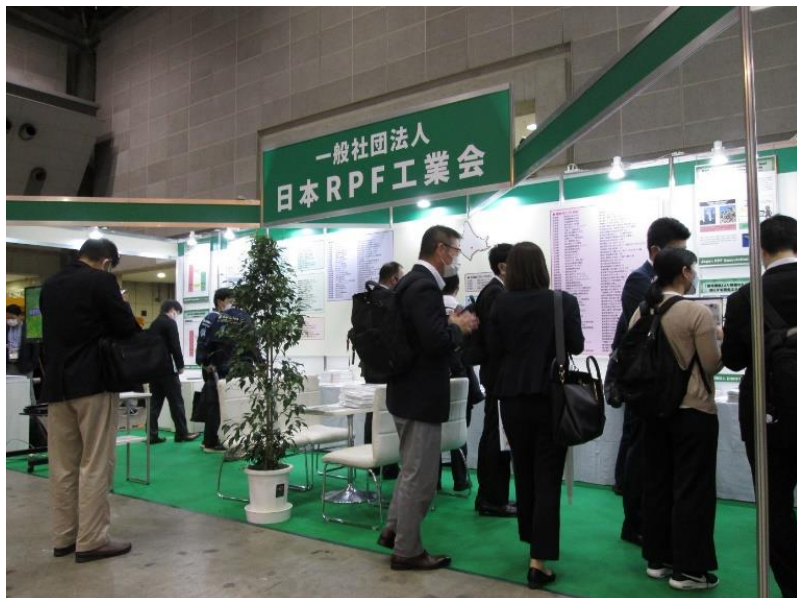
ったり、会員企業リストを求めていらっしゃいました。今後、皆様の方へお問い合わせがあり、お仕事につながることを願うところです。



パネル資料では、RPF製造方法フロー、JIS規格、RPFのメリットに加え、プラ新法におけるRPFの位置づけについての説明、温対法の廃棄物分野での地球温暖化ガス削減手法でRPFが定義されている説明資料を作成しました。

又、新たに製紙業界におけるRPFの活用方法である自家発電施設と生産設備における熱利用を行う、コージェネレーションシステムの効果について、王子マテリア株式会社富士工場様のご協力を頂き、動画を作成し上映いたしました。プラ新法における「再資源化等」の中で、何故RPFが「より効率の良い熱回収」として定義されているのかを理解して頂ければとの思いです。

最後になりますが、多くの会員企業様が当ブースにお越し頂き、誠にありがとうございました。



◎第10回定時社員総会の開催

既に皆様のお手元に第10回定時社員総会のご案内が届いていると思います。

今回は、ウェブ又はリアルでのご出席が可能な「ハイブリッド型バーチャル方式」での開催です。

- 1, 日時：令和4年6月16日（木） 15:00～
- 2, 場所：明治記念館 2階 鳳凰の間
- 3, 日程：15:00～16:00 第10回定時社員総会
16:00～16:20 来賓ご挨拶・ご祝辞
16:30～17:30 講演会
17:30～ 名刺交換会

【編集後記】

コロナ感染対策も3日目のワクチン接種と集団免疫へ移行する対策が進められ、人出が多くなってきているように感じております。又、終息の見えないロシアのウクライナ侵攻、中国のゼロコロナ政策と、まだまだ日本経済の回復には至っていないと廃棄物の発生状況からも感じられます。

環境展で来場いただいた会員企業様から、「外国人技能実習生の受入れをしました」とお話を頂き、漸くRPF製造技術の海外展開が始まります。他の会員企業様からも「年内には受入出来そう」とのことです。今後の展開に大いに期待しております。今回の展示会で、外国人技能実習制度の説明パネルの準備が出来ず関係者各位様にお詫び申し上げます。

第10回定時総会では役員改選があり、新たな体制でスタートする年度であります。会員企業様には改めて希望する委員会に所属して頂き、積極的に活動いただきますようお願い申し上げます。

引き続き工業会活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(文責；総務広報委員長 田墨啓治)

編集制作：総務広報委員会発行：一般社団法人日本RPF工業会

令和4年5月吉日

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-2 高梨ビル5階

TEL:03-6206-8000

FAX:03-5296-0303

<http://www.irpf.gr.jp>